



茨城県境町



茨城県境町における
NAVYA ARMAを
活用した
まちづくりに
ついて



【町の概要】

- 人口 約2万4,000人
- 利根川と江戸川の分岐点に位置する茨城県西地域の町
- 水運の拠点と日光東街道の宿場町という2つの性格を持って交通の要衝として栄えた

H29年2月26日茨城区間全線開通！



境町
面積46.59km²

成田空港	約 1 時間
茨城空港	約 1 時間
羽田空港	約 1 時間
東京駅	約 1 時間
八王子駅	約 1 時間 20 分

福島飯坂 IC	約 2 時間 50 分
上越 IC	約 3 時間 20 分
高崎 IC	約 1 時間
赤城高原 SA	約 1 時間 20 分
高尾山 IC	約 1 時間 20 分
大月 IC	約 1 時間 50 分
海老名 SA	約 1 時間 30 分

町長プロフィール

橋本正裕 (47)

Masahiro HASHIMOTO

昭和50年12月20日生まれ

茨城県猿島郡境町出身

芝浦工業大学工学部建築工学科卒

明治大学大学院ガバナンス研究科卒

H11年 境町奉職

H15年 境町議会初当選 (27歳)

H17年 境町議会議員 2期目当選

H19年 境町議会副議長(31歳全国最年少副議長)

H21年 境町議会議員 3期目当選

H23年 境町議会議長(35歳全国最年少議長)

H25年 境町議会議員 4期目当選

H26年3月 境町長初当選 (38歳)

H30年3月 境町長 2期目当選 (42歳)

R 4年3月 境町長 3期目当選 (46歳)

フィリピン共和国マリキナ市立大学客員教授

デジタル庁「デジタル公共交通のありかたに関する研究会」構成員

立教大学社会デザイン研究所特別任用研究員

内閣府「地方創生SDGs金融調査・研究会」委員



なぜ、自動運転バスの運行を始めたのか？





鉄道駅 がない!!

車がないと生活できない

公共交通が脆弱



ご高齢の方が免許を返納したくてもできない現状



2019年11月26日

東北の小さな村で実施していた

自動運転の実証実験に関する記事を発見



自動運転の導入 ▶ 課題解決の一つになる？



記事を発見した1か月後 ▶ 2019年12月26日

全国各地で自動運転の実証実験の**実績**と**蓄積**がある

SBドライブ(現BOLDLY)の**佐治社長**と面談



2020年1月9日

議会で予算承認



12/26 (木)	佐治社長と面会
27 (金)	御用納め
28 (土)	年末年始休
29 (日)	
30 (月)	
31 (火)	
R3/1/1 (水)	
2 (木)	
3 (金)	
4 (土)	
5 (日)	
6 (月)	御用始め
7 (火)	
8 (水)	
9 (木)	令和2年第1回境町議会臨時会

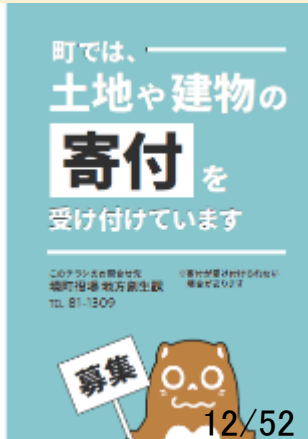
全国初の取組みがスタート！

茨城県境町で
NAVYA ARMAを
3台導入・5年間運行



運行開始までに様々な調整を実施！

- 通常の車の走行には問題ない草や枝など、自動運転バスの走行では障害となってしまうものの除去！
- 走行経路上の沿線住民との協議(バス停や渋滞回避のための待避所としての土地借用 等)！
- 既存バス運行会社との協議(一部同区間を自動運転バスが走行)！
- 県警察による走行試験の受験！ など



新型コロナウイルス感染症対策のため 2020年4月導入の予定を半年遅らせた2020年11月25日



自動運転バスによる自治体初の実用化・生活路線への導入

祝 茨城県境町自動運転バス 出発式

2020.11.25 | 境シンパシーホールNA・KA・MA

茨城県境町
**BOLDLY
MACNICA**

2020年11月26日から
町内での走行を
開始しました

2020年11月26日

自治体としては
全国初となる
公道での自動運転バス
定常運行を開始！

第**1**ルート

始点と終点の
バス停2か所でスタート



選定した運行ルートは



生活に必要な**病院**や**スーパー**、**郵便局**など
を通る往復約 5 kmの旧市街地の通り

制限速度時速30kmの追い越し禁止道路





2021年2月18日

新たにバス停を 6箇所追加

2021年2月22日・24日

小学生の通学利用実証



実証の様子

けっこう
速かった

走る音が
静かだった

あっという間～！

乗り心地が
よかった

2021年4月7日

境町の運行実績が認められ

規制緩和により**保安要員の同乗が不要に!**



2021年7月1日

高速バス境町-東京駅線運行開始





2021年8月2日

第2ルート 運行開始

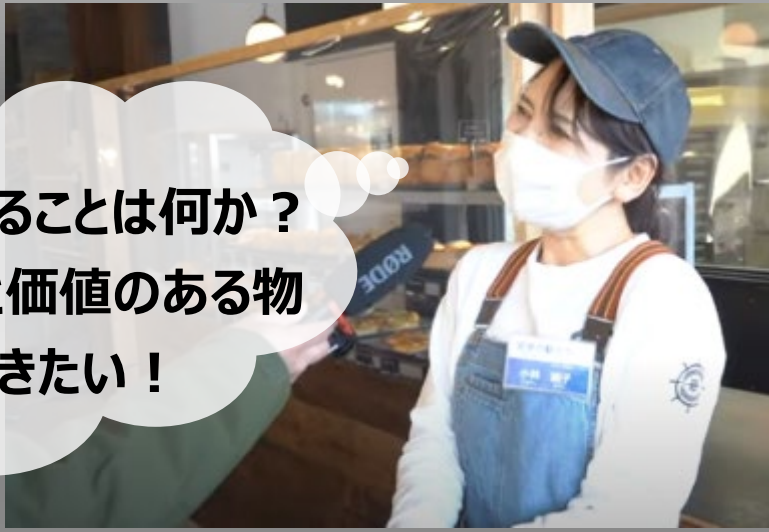
バス停 8 箇所追加
土日運行開始



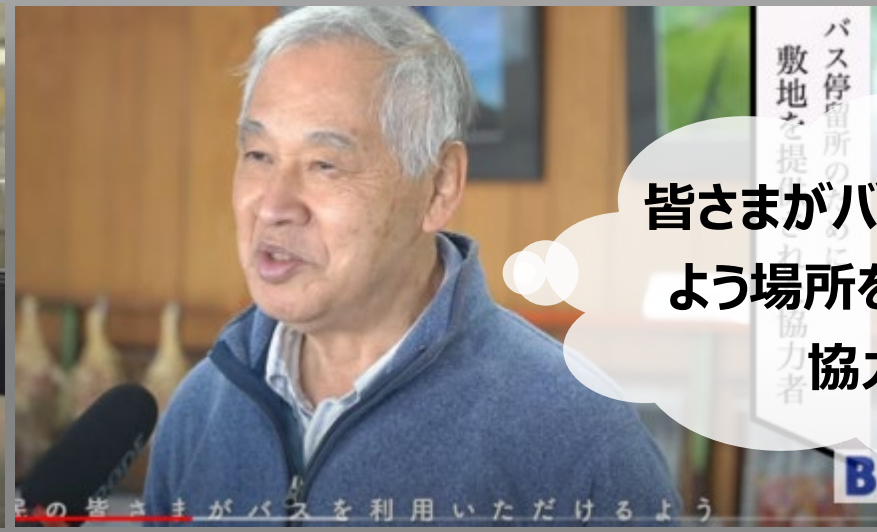
バス停や、渋滞緩和のための待避所は

住民の皆様のご協力により無償で貸与いただいています

自分達ができることは何か？
みんなでもっと価値のある物
にしていきたい！



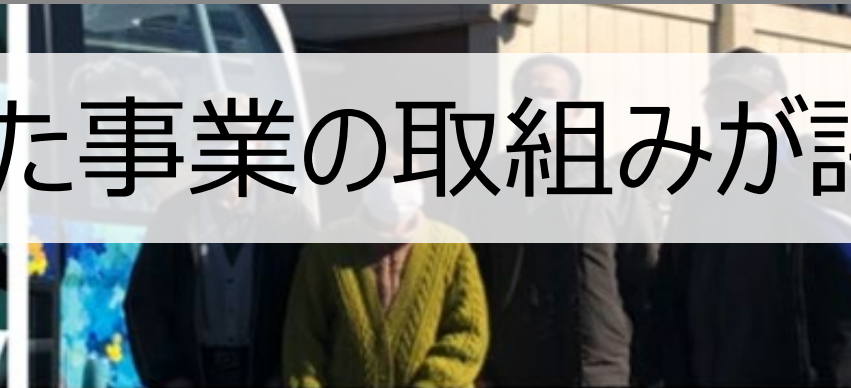
皆さまがバスを利用いただける
よう場所を提供したいと思い
協力しました！



地域住民と一体となった事業の取組みが評価！



自動運転バスを知る機会



町民が自ら企画



参考動画：<https://www.youtube.com/watch?v=cbBrd3QSRm0>

2022年2月7日

「第1回クルマ・社会・パートナーシップ大賞」 大賞受賞!





Q. なぜ、フランス車なの？



A. 世界で一番走行実績があり
日本で今すぐ自動運転でき、
境町の狭い道路にも適した
バスがフランス製の
ナビヤ・アルマでした！

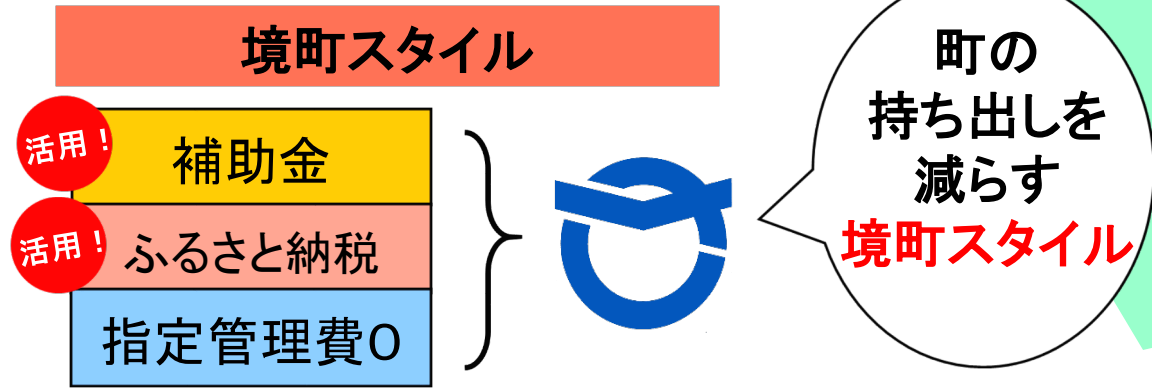
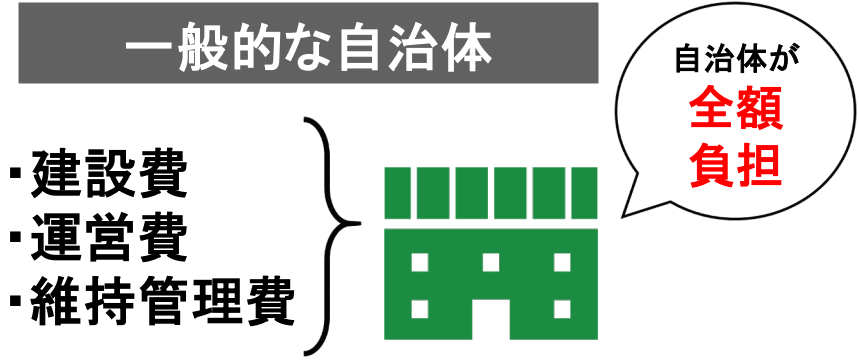




Q. 運営コストはどうしてるの？



A. ふるさと納税と補助金を活用しています。 町の持ち出しは0になる 境町モデルによる運営方式です。





Q. 事故があったらどうするの？



**A. 運行から無事故です。
国からも安定的な運行が
認められ、保安要員の
撤廃など、規制緩和
につながっています!**



また、万が一事故があっても、
自動運転バス専用保険や
救助サポート（セネック）で
安心・安全な運行を
行っていきます！



自動運転バスの効果

地域での効果

- 買い物に行けるようになった！
- 塾の送り迎えがいなくなった！
- 免許を返納しても生活できる見通しがついた！
- 境町に来る人が増えた！
- 東京駅行き的高速バスと接続で交通が便利になった！

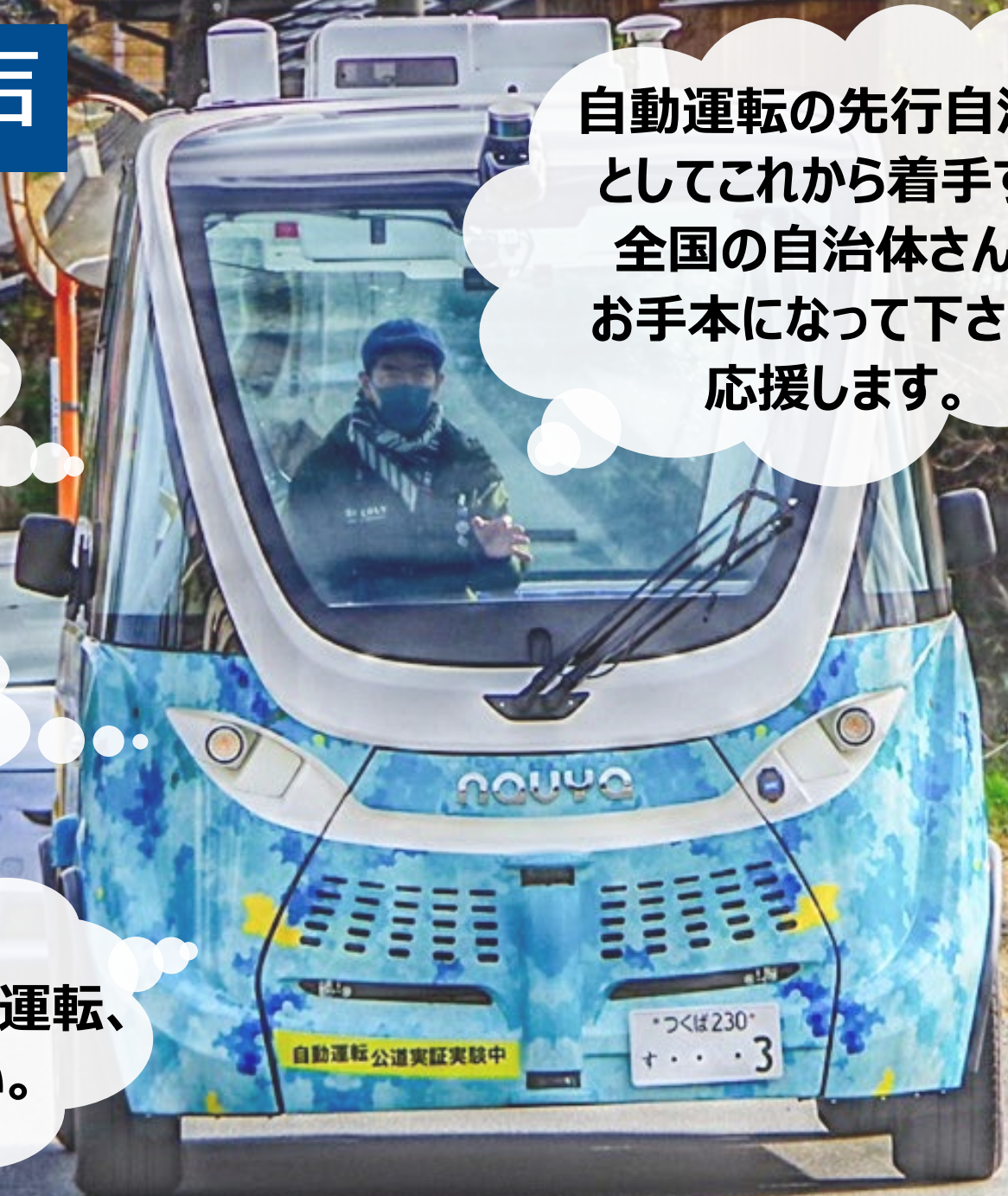
全国の皆様からの声

とても素敵な取り組みだと思います。
いずれ実際に乗りに行ってみたいです。
普及に向けて頑張ってください。

交通弱者を生まないための新しい形
として研究頑張ってください。

未来につながる自動運転、
頑張ってください。

自動運転の先行自治体
としてこれから着手する
全国の自治体さんの
お手本になって下さい、
応援します。



経済効果 およそ7億円

R050227時点

- テレビで放映 **22**件
- 新聞・メディア掲載 **67**件
- 高速バス乗車数(東京駅⇄境町)



R3.9 **478**人 ⇒ R5.2.26 **31,641**人

東京からの来訪者増！

- 名古屋の会社が本社機能を境町へ移転
(予定)

視察実績【301団体・1,800人】

※R5.8.23時点

公的機関
団体

民間企業

大学
研究機関



公道走行の様子



歩道がほとんどない、**路上駐車**もある、**電柱**もある

境町では、どこにでもある道路で運行しているため、視察に来られた大学の

先生や学者の方々からは「**こんなに厳しい環境で運行しているのか**」と驚かれます

境町の実績が横展開！

- 北海道上士幌町：2022年12月定常運行開始！
- 愛知県日進市：今後定常運行開始予定！



町の未来像

運行ルート 町民ニーズに 合わせ順次 延伸予定



ARMAを
“2台”
増車予定
(合計5台で運行)



レベル4
対応！
エストニア製
MiCa(ミカ)
を今秋
導入予定





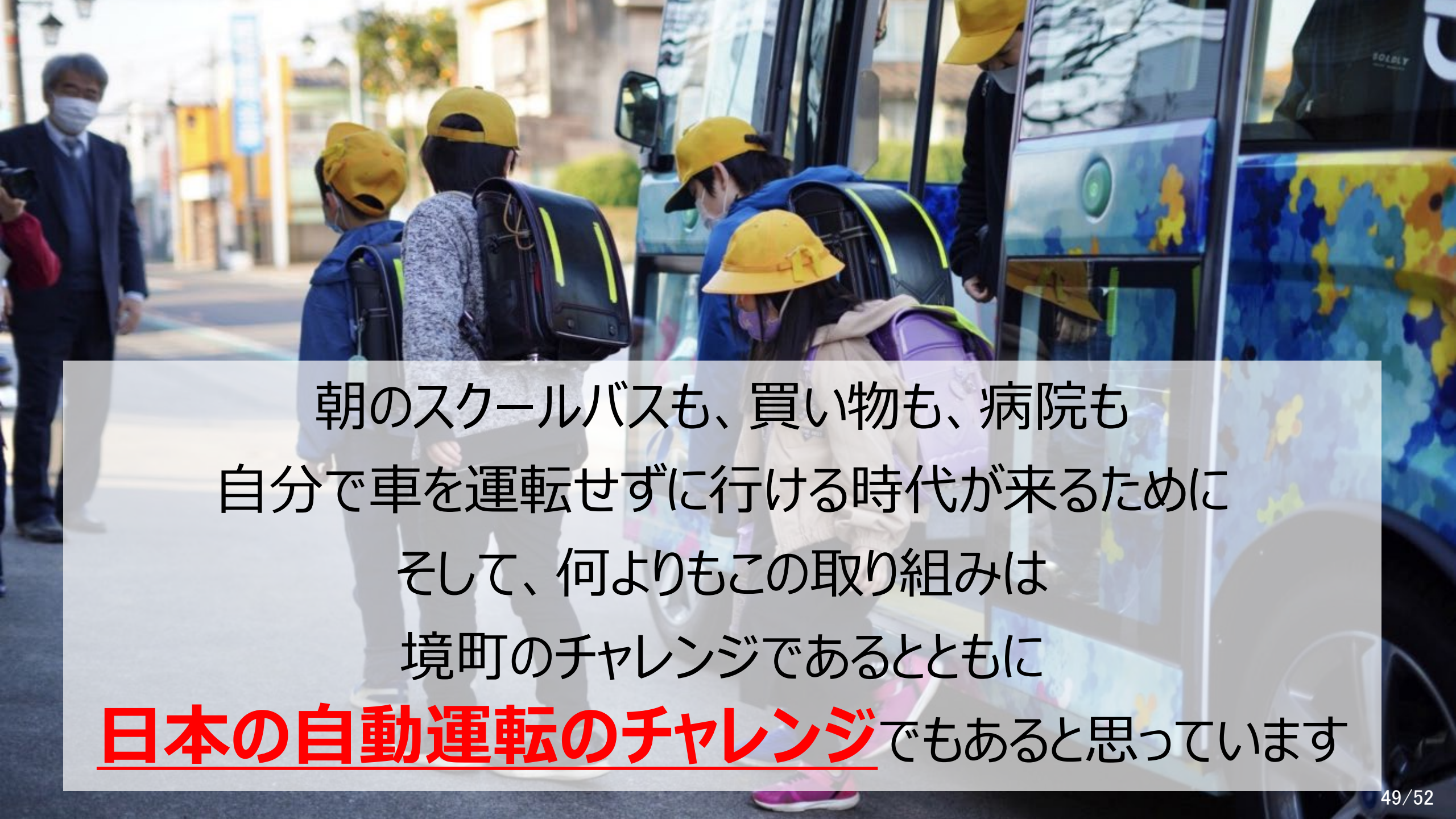
地域が好き、接客ができる
若い、女性、未経験

レベル4初期は、 親切丁寧な有人運転

(運転は自動だが、乗客案内等をするため)

- 子供も安心
- お年寄りも安心
- 車椅子の人も安心
- 観光客もバス安心

最後に


A school bus with a colorful abstract pattern on its side is stopped on a street. Several children wearing yellow hats and carrying backpacks are boarding the bus. A man in a suit and mask stands on the sidewalk to the left. The scene is set in a residential area with buildings and trees in the background.

朝のスクールバスも、買い物も、病院も
自分で車を運転せずに行ける時代が来るために
そして、何よりもこの取り組みは
境町のチャレンジであるとともに

日本の自動運転のチャレンジでもあると思っています

今後も、境町の横に動くエレベーターとして
自動運転バスを皆様とともに育てていきたいと思ひます





そして、これからも境町は課題解決として
「困っている人がいるから助ける」
シンプルにそのために挑戦します！

5年後の未来

「誰もが生活の足に困らない町」へ

